

# 第1章 住宅の新築を計画されている方のために

## 8 わが家の地震対策

### 3. 家具の地震対策

奥行きがなく、高さが高い家具は地震時には転倒しやすくなります。また、家具が転倒しない場合でも、引き出しが飛び出したり、観音開きの戸など開いて中の物が落下したり、食器やびんがガラス戸にぶつかってガラスが割れて飛び散ったりします。

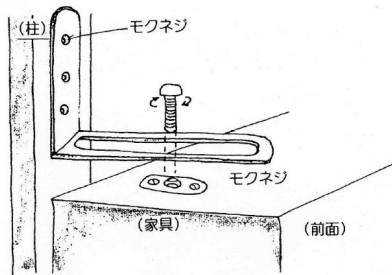
家具類以外でも、ピアノ、オルガンなどの楽器類、掛時計や額などの柱や壁に掛けてある装飾品やシャンデリアなどは、地震により、転倒、落下、あるいは移動したりして危害を及ぼす恐れがあります。

たんす、本棚などの家具は倒れないように金具などを用いて柱などに固定しておきましょう。家具の上の置物や棚の物は、落ちないように奥の方に置いたり、ひもで止めたりしておきましょう。掛時計や額、電灯などは、金具を用いてしっかり止めておきましょう。

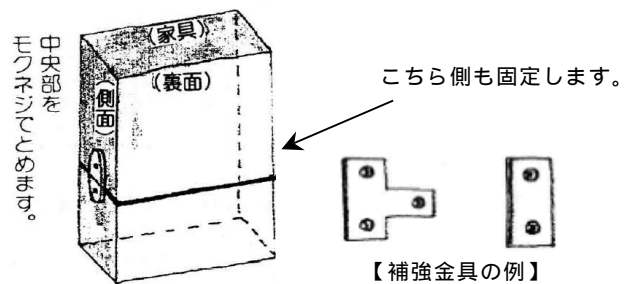
また、石油ストーブなどの火気器具は、家具などが転倒、落下してくる恐れがある場所を避けて使用しましょう。

#### 家具の固定方法

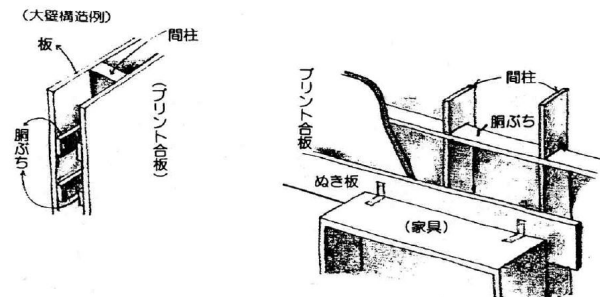
##### 例1) L型金具で固定する方法



##### 例2) 家具両側の継ぎ部分を補強金具で固定する方法 L型金具で固定する方法



##### 例3) 柱の見えない壁に固定する方法



間柱、胴ぶちの見つけ方  
金づち等で軽く表からたたいて、音の変化で見極めます。

間柱と間柱の間に補強用の横架材(ぬき板等)を取り付けてこれに家具を固定します。

#### 窓ガラスの飛散防止対策

窓ガラスの・飾棚などのガラスに飛散防止フィルムやテープ(ビニールテープ幅50mm、ポリエステルテープ幅50mm等)を貼ると有効です。

■効果的な例

■効果が少ない貼り方

